

やまももだより

森町愛光園

2023年4月 発行

88号

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 特別養護老人ホーム 森町愛光園 静岡県周知郡森町一宮3150
Tel.0538-89-7031 Fax.0538-89-7100

おかげさまで
**30周年を
迎えました!**

わたしたちは、ご利用者・地域・職員の「幸せ」のために最善を尽くします

園長就任のご挨拶



高橋 等

この度、令和5年4月1日付で特別養護老人ホーム森町愛光園の園長を拝命いたしました高橋等（たかはし ひとし）と申します。これまで、聖隷福祉事業団の特別養護老人ホームのほか、有料老人ホームエデンの園や介護老人保健施設「ベテルホーム」にて介護職としてご利用者の支援に従事してまいりました。この4月より、歴史ある文化と豊かな自然に囲まれた森町の地で園長として地域に貢献していく責務を前に身の引き締まる思いです。森町愛光園にほど近い小国神社の参道の脇に「富国徳」と刻まれた石碑があります。そこには「富士山」のごとき日本を理想とし、豊かな物の集積である「富」と廉直な心と徳を堅持する者「士」の両者を兼ね備えた国になるこそ目指すべき「日本の」理想の姿であることが書かれています。思いやりと徳を備えた職員が集まってこそご利用者へ質の高い豊かなサービスを提供していけるという点では、我々特別養護老人ホームの目指す姿も「富国徳」と通じるものがあると思います。介護や福祉を取り巻く環境は常に変化していますが、職員一人ひとりが志と理想を持ちながら日々ご利用者に寄り添っていく、という本質はこの先も変わりません。ご利用者と森町の皆様に益々貢献していける森町愛光園となるべく取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

節分

setsun

2月6日に節分の行事を行いました。ご利用者はマスクや換気などの配慮のもとで参加されました。豆に見立てた新聞紙を鬼に扮した職員に力いっぱい投げ、厄払いをしました。ご利用者のパワーに鬼は終始、圧倒されっぱなしでした…。



2022年度 静岡エリア福祉学会

2月18日（土）、アクトシティコングレンスセンターにて、2022年度静岡エリア福祉学会が開催されました。森町愛光園でもサービスの質の向上や職員の研鑽の為に取り組んだ研究の成果を発表しました。この研究に際し、ご協力いただきました関係機関の皆様に深く感謝いたします。

発表演題 「職員間の関係を良くし、働きやすい環境をつくる」
森町愛光園天宮サテライト 小野田留美 鈴木恭子 天野久美子



編集後記

森町愛光園は今年で30年を迎えました。住み慣れた森町でご利用者が安心して暮らせるよう、職員一同、職務に努めていきます。これからもどうぞよろしくお願い致します。
(長田)

《お気軽にご相談下さい》

森町愛光園 ☎(0538)89-7031

- ☆入居申し込み (担当:川辺・向)
- ☆短期入所生活介護 (担当:平野)
- ☆デイサービスセンター (担当:掛井)
- ☆聖隷ケアプランセンター森町 (担当:大村)
- ☆ボランティア受け付け (担当:向)

http://www.seirei.or.jp/elderlyhome/morimachi/
e-mail aikoen-morimachi@sis.seirei.or.jp

天宮サテライト ☎(0538)85-9877

- ☆ホームヘルプステーション (担当:竹内・鈴木)
- ☆聖隷放課後クラブはなえみ森町 (担当:望月)

森町愛光園

検索

記念撮影



愛光園での日常



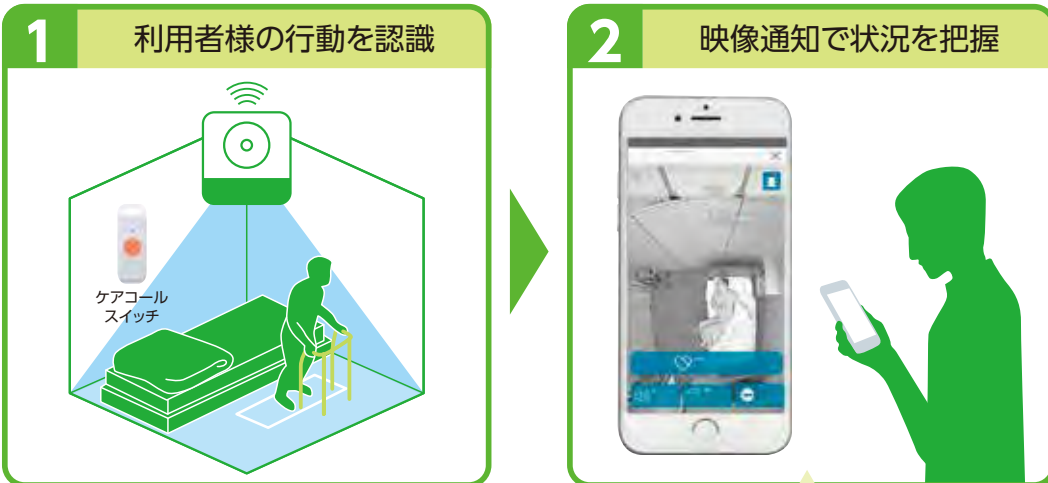
これから
笑顔が咲くように

2023年4月森町愛光園に新しいシステムが2つ導入されます

新システム
1

ヒトメク HitomeQ ケアサポート

居室天井に取り付けた行動分析センサーがご利用者の状況を、スタッフのスマートフォンへ映像通知。映像から様々な気づきが得られる



※居室内の状況が見えるのは、ご利用者の行動があった時のみです。必要な時のみ映像が見えることで、ご利用者のプライバシーを最大限配慮しながら生活を見守れます

POINT1
ライブ映像でご利用者の状況を把握できます

POINT2
不要な訪室が減ることにより、ご利用者の眠りを妨げません
(定期的な巡視は行っています)

POINT3
起床・離床の動作を映像で確認することで、体の動きなどの変化に気づき、ケア方針の見直しに繋げることができます

POINT4
転倒転落の前後1分間を自動で録画
発生状況から原因を分析、再発防止に役立ちます

新システム
2

ヒムビット HIMVIT=タブレット型介護記録システム

スタッフ事務作業の軽減

- メモした記録を連絡帳、日誌、ケース記録に転記
- 入力情報で連絡帳、日誌、ケース記録を一括印字
- 連絡帳への共通通知を手書き、押印、切り貼り作業
- きれいで見やすい連絡帳で、ご家族からも好印象



タブレット画面



タッチするだけの簡単操作!



入力補助でパソコンが苦手でも大丈夫!

今までは...
「食事〇割」「こんなことがあった」自分のメモに覚書きした後、記録をまとめてパソコンに入力

POINT1
ご利用者に関わった直後にその場でタブレットに直接入力情報が更新され、他の職員ともタイムリーに共有できます

POINT2
ひとりひとりの予定を事前に展開、日課を一覧に表示することで実施漏れを防止
オムツの種類も一緒に表示されることで、間違いなく、その場で確認できます

情報技術やインターネットを活用し、よりよいサービスの向上に取り組みます